



議長決まる

5月臨時会において議長が決まりました。

議長 木村 喜徳



「就任にあたって」

市民の皆様方に就任の「あいさつ」を申し上げます。

市政の推進につきましては、日頃より市民の皆様方の深いご理解と協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

このたび、平成13年第2回藤岡市議会臨時会において、議員各位のご推挙により、議長の要職に就くことになり、その重責と使命の重大さを痛感している次第でございます。少子高齢化、国際化、高度情報化、地方分権化など激しく変化する社会環境にともな

い、市政にたいする市民のニーズは広範かつ多様化、高度化し、議会に課せられた責任も重大なものがあります。こうした中、公正で円滑な議会運営と本市の発展、市民福祉の向上のため、懸命の努力を傾注する所存でございます。

何卒、市民の皆様方の一層のご支援と協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

6月定例会のあらまし

定例会は、6月5日から6月14日までの10日間の会期で開催されました。

藤岡市建築協定に関する条例の制定についてなど10議案が提出されました。

- 5日〓 本会議 会期の決定
- 市長提出議案6件を即決。
- 6日〓 経済建設常任委員会
- 11日〓 本会議 一般質問。
- 14日〓 本会議 委員会付託
- ・市長提出追加議案2件を可決。



旭町 子供みこし

総務常任委員会(8名)

委員長
副委員長

(左より)

吉田 山田 新井 冬木 反町 三好 針谷 中村
達哉 一友 雅博 一俊 清 徹明 賢一 菊雄

所管 企画部、総務部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会に属さない事項

経済建設常任委員会(8名)

委員長
副委員長

(右より)

塩原 吉三 佐藤 淳 片山 喜博 青柳 正敏 笠原 史嗣 金子 勝治 青木 寛 久保 信夫



所管 経済部及び農業委員会、都市建設部及び上下水道部に関する事項

教務厚生常任委員会(8名)

委員長
副委員長

(左上顔写真)

(左より)

(川野盛幸)
坂本 忠幸
松本啓太郎
金井 壽
斉藤千枝子
茂木 光雄
木村 喜徳
大戸 敏子



所管 市民環境部、健康福祉部(福祉事務所)及び教育委員会に関する事項

議会運営委員会(8名)

委員長
副委員長

(右より)

青木 寛
笠原 史嗣
冬木 一俊
針谷 賢一
坂本 忠幸
佐藤 淳
斉藤千枝子
吉田 達哉



一般質問

機構改革について

青柳 正敏

問 部長級給与職政策調整官4人、同調整官付き係長4人、計8人の役職新設は機構改革に逆行するのでは、前体制に戻し真の機構改革を図るべきと思うが伺いたい。堆肥センター建設が農業振興株式会社事業から外されたが設立目的を反故にする様な事を何故するのか伺いたい。日野・美九里に設置した市民課出先窓口の利用が極めて少ないが、利用拡大策について伺いたい。

答 政策調整官は縦割りの弊害をなくし、部横断的な視点から政策推進を図り重要課題の立案総合調整などを行う、官付き係長は責任と権限を必要とするため新設した。人件費の増額以上の効果が期待出来ると確信している。堆肥センター設置は藤岡市が建設し、運営管理は、農業振興株式会社が農協委託を今後の検討とする。市民課出先窓口業務に八月から税務課扱いの各種証明の交付も行う予定であり、今後の課題として地域住民へのPRが第一かと思われる。



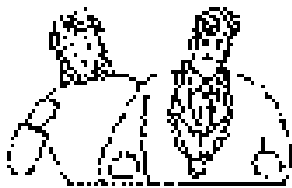
脳ドック検診助成について

斉藤 千枝子

問 我が市では脳血管疾患で亡くなられる方が、全国平均よりも高い。この脳血管疾患の早期発見、予防に効果のある脳ドック検診に助成をさせていただきたいが伺います。

答 当市においては、三大

成人病の死亡割合の中で脳血管疾患による死亡率が、がんに次いで二番目となっています。また脳梗塞、脳動脈硬化症等により多数の方が後遺症に悩んでいます。未然に防ぐためにも、定期的に検診し早期に発見をして治療をすることが効果的であり、大切なことだと思っております。発見が遅れ大病になりますとその後の治療期間や費用、色々な面で負担が増大してきます。脳ドック検診の必要性は十分感じておりますが、助成をするとなりますと予算が必要になりますので、財政当局とも十分協議検討してまいります。



基本健康診査について

斉藤 千枝子

問 我が国ではC型肝炎持続感染者が200万人程いると推定されている。当市において平成11年度の基本健康診査の肝機能検査で異常がみつかり、その中の何人かが医療機関で精密検査を行った結果でも、C型肝炎の割合が多い。

この肝炎に感染していても、自覚をしていない人も多く、又多くが無症状である。しかしそのまま治療等をしなかった場合、慢性肝炎や肝硬変、肝がんに移行する可能性があるといわれている。基本検診にC型肝炎ウイルス抗体検査を加えることを願いますが、伺います。

答 基本健康診査の検査項目は老人保健法による内容です。C型肝炎ウイルス抗体検査につきましては、十分視野に入れた中で医療機関ともタイアップしながら、検診後のフォロー体制、医療体制の万全を図られるよう

検討を重ねてまいります。又、あらゆる機会を通して健康診査の事後指導に力を入れ、健康並びに精密検査の受診率のさらなる向上に努めてまいりたいと思っております。

高齢者問題について



金子 勝治

問 痴呆高齢者に対する徘徊探知の行政サービスや、市販補聴器が高価格のため、補助制度が必要ではないか。また、前立腺がんが増加しているが、集団検診項目に入れているかどうか。

選挙投票所のうち、段差のない所は4カ所のみ。段差がある上、履物を脱いで入場する所は14カ所もある。投票所

のバリアフリーが必要ではないか。身寄りのない方の墓地や、供養は行政が手をささげるべきではないか。

答 徘徊探知機の貸与等、法定外サービスを検討し、補聴器の補助制度は、身体障害者福祉法の補装具給付事業で対応し、前立腺がんについては、早急に検査項目に加えていきたい。

選挙事務に当たる職員等には高齢者や障害者の介助をお願いしているが、環境整備に万全を期していきたい。身寄りのない方の終末問題は、一部の方の善意に頼っている現状であるが、宗教上の問題も含め、どの様な対応が可能か、検討してみたい。



介護保険について

坂本 忠幸

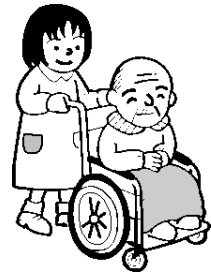
問 制度運営がスタートし、1年経過した訳ですが、進捗状況をお聞かせ下さい。

答 要介護認定者は1千138人です。内訳は、要支援が163人、要介護1が341人、要介護2が176人、要介護3が166人、要介護4が179人、要介護5が113人、在宅サービスが594人、施設サービスが348人です。介護給付費は15億8千783万円です。

問 介護保険は、市町村の独自性が問われます。サービスに対する要望や苦情がありましたら、又、それらへの対応をお聞かせ下さい。

答 主な要望は、寝たきり予防の工夫、病院への移送サービス、施設での幅の広いベッドがほしいなどです。苦情は、施設の対応や介護度が下がったなどです。今後は、介護相談員や運営協議会等を設置して、サー

ビスの充実を図って行きたいと思えます。



高齢者の在宅介護

の支援について

大戸 敏子

問 平成12年度の介護保険の法定外サービスの現況は、

答 在宅高齢者紙おむつ等給付事業が利用者134人。介護家族支援事業として高齢者の短期宿泊が5件、在宅高齢者理美容サービスが22人。独居老人お元気ですがコールが28人。独居老人等緊急通報体制整備事業は178人。寝たきり老人等日常生活用具給付1件。高齢者自立センターでホームヘルプサービス15人、デイサービス43人。介護慰労金支給160人です。

問 介護慰労金について 県は社会的介護への移行の観

点から見直していくが市の対応は。

又配食サービスは有効な在宅介護支援と思うが、無料配食と併せて有料の配食サービス等、この事業について見直す考えは。

答 介護慰労金は県補助金3万円で年額8万円を支給しています。県は平成15年度から廃止も含めて補助制度を見直すことですが、市ではこの慰労金が強強い生活支援、介護支援の役割をもつことから、県の補助が廃止されても要介護度3以上のものに現状の金額を当分の間、支給していく考えです。

配食サービスは、社会的支援の必要な高齢者の自立に食事は重要な問題であり、アンケートでも一番希望の多いサービスです。社会的基盤整備に不可欠であり、実施すべき事業と考えており十分検討します。



NPO法人支援策について

大戸 敏子

問 NPO法人への支援策と市の基本的考え方について。

答 税制面では法人市民税の均等割を減免、軽自動車税、固定資産税についても同様な措置。業務委託は実態調査に基づき可能なものは委託の方向で協議していきたい。補助金は補助金交付型支援でなく、実務環境整備型の施策を考え、基本方針検討委員会で検討したい。支援施策は予算化に努めたい。

NPO法人は自立した市民の主体的活動であり行政と対等。平成14年度目標にボランティアNPO活動支援センターを立ち上げたい。



議案等審議結果(5月臨時会)

番 号	件 名	結 果
市長提出議案		
報告1号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市税条例等の一部改正)	承認(全員一致)
報告2号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市国民健康保険税条例の一部改正)	承認(全員一致)
報告3号	専決処分の承認を求めることについて(藤岡市都市計画税条例の一部改正)	承認(全員一致)
報告4号	専決処分の承認を求めることについて(平成12年度藤岡市一般会計補正予算第4号)	承認(全員一致)
報告5号	専決処分の承認を求めることについて(平成12年度藤岡市老人保健特別会計補正予算第3号)	承認(全員一致)
報告6号	専決処分の承認を求めることについて(平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計補正予算第3号)	承認(全員一致)
報告7号	専決処分の承認を求めることについて(平成12年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算第4号)	承認(全員一致)
第40号	固定資産評価員の選任について	同意(全員一致)
第41号	藤岡市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
選挙・選任		
第4号	議長の選挙 常任委員会委員の選任 議会運営委員会委員の選任	当選 選任 選任
第5号	群馬県六市自転車競走組合議会議員の補欠選挙	当選
第6号	多野藤岡医療事務市町村組合議会議員の補欠選挙	当選

議案等審議結果(6月定例会)

番 号	件 名	結 果
市長提出議案		
報告8号	平成12年度藤岡市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告
報告9号	平成12年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告
報告10号	平成12年度藤岡市下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告
報告11号	平成12年度藤岡市水道事業会計予算の繰越について	報告
報告12号	専決処分の承認を求めることについて(群馬県市町村総合事務組合規約の一部改正)	承認(全員一致)
諮問1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし(全員一致)
第42号	藤岡市等公平委員会委員の選任について	同意(多数)
第43号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員一致)
第44号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員一致)
第45号	藤岡市建築協定に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第46号	藤岡市建築基準法関係手数料条例の制定について	可決(全員一致)
第47号	工事請負契約の締結について	可決(多数)
第48号	市道路線の廃止について	可決(全員一致)
第49号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
報告13号	専決処分の報告について(損害賠償の額を定めることについて)	報告
第50号	備品購入契約について	可決(多数)
第51号	備品購入契約について	可決(全員一致)
陳 情		
第1号	輸入の急増によって価格が暴落しているあらゆる農産物のセーフガード発動を求める陳情	趣旨採択(多数)

編 集 後 記

盛夏の候、藤岡祭りも盛大に行われ、一時の涼を求め楽しんでおられることと思われます。

さて、この度の5月臨時会に於いて、議会改革の一環として、4常任委員会を3常任委員会にし、また、それに伴い議会だより編集委員の構成も替わり、不肖、私が互選の結果、委員長に就任させていただきました。また、更なる議会だより充実のため委員一同努力を重ねて、市民の皆様には議員活動が、より一層ご理解いただける様な読み易い議会だよりを目指して取り組んでいく所存でございます。

委員 長	針 谷 賢一
副委員 長	坂 本 忠幸
委 員	冬 木 一俊
委 員	佐 藤 淳
委 員	笠 原 史嗣
委 員	青 藤 千枝子
委 員	青 田 達哉

市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。

問い合わせは市議会事務局(☎22-1211内線361)へ